



保育理念

- 1、乳幼児期の子どもの最善の利益を守る保育園
- 2、地域の多様な子育ての要求を受け止め助ける保育園
- 3、すべての子どもたちが健やかに育ち、すべてのものの生命を大切にし、平和な社会をめざす保育園

保育目標

- 1、子どもの人格を尊重し、一人ひとりの発達を援助する
- 2、保護者と子育てを協同する
- 3、保育園の社会的役割をはたす

めざす子ども像

- 1、心身ともに健康な子ども
- 2、自分の要求を持ち、豊かに表現し実現しようとする子ども
- 3、自分を大切にし、仲間を大切にしている子ども

ある日のエピソード

先日、見学に来ていたお客さんと幼児の部屋の扉のあたりで、話をしていた時に5才児の女の子が「しつれいします」と言って、お辞儀をしながら私たちの間を通って行きました。出入り口で話をしていた私たちが悪かったのですが、その女の子の大人のような対応を見て、お客さんが驚いていました。その日にそのお子さんのお母さんに「きちんと礼儀を教えているのですね」とお話しすると、そんなこと一度も教えたことはないとのことでした。きっと、どこかでそのようなふるまいをしている人を見たのでしょう。自分のふるまいもいつ見られてもいいように・・・と、感じたエピソードでした。

コロナウィルスが蔓延してから2年が経ちました。この間、幼児の夏のプールは中止し、水遊びや泥遊びを楽しんできました。今夏、幼児の大きいプールを出してプール活動を行うかどうか職員全員で話し合いました。プールを出すとすると乳児園庭に置くことになり、乳児はその間、園庭に出られないこと。この数年、プールで起きた死亡事故によりプール活動は監視員がいないと行えないので、万全な体制がとれない日はできないこと。また、熱中症対策として35度以上の日は行えないので今週のように猛暑が続くと、できる日はほんの限られた日になってしまいます。この2年間、プールができなくても水遊びや泥んこ遊びを乳児も含めた全クラスが楽しんでいる様子を見て、プール以外に夏の間でしか楽しめない遊びがたくさん経験できたと感じています。そうしたことを踏まえ、今夏もプール遊びをせず、それに代わるような楽しい体験や充実した時間が持てるように考えていきますので何卒、ご理解をよろしく願いいたします。園長 真鍋 桂子

今月の予定

- 1日(金) 職員会議にて職員研修「乳幼児救命救急訓練」
- 7日(木) 歯科検診(午前中)
- 8日(金) 笹もやし(幼児・七夕の後の行事)
- 14日(木) 健康診断(乳児)
- 15日(金) 幼児・お祭りごっこ(午前中)
カメラマンが来て撮影します。乳児のクラスも日常の風景を撮影します。
- 20日(水) 身体測定(幼児)(*今月から乳児と幼児の)
- 21日(木) 身体測定(乳児) 身体測定の日程をわけます)

